

平成22年度当初予算（案）の骨子

『活力と交流を生み出す積極予算』

長岡市のまちづくりの基本は、藩政時代から連綿と続く「市民と行政の協働」です。長引く経済不況に対しても、官民一体で乗り越えるため、積極的な先行投資と中小企業の支援を行い、全力で地域経済を下支えします。そして、長岡の伝統である「市民協働」の精神を未来につなぐまちづくりを進めます。

平成22年度は、経済対策として、真に必要な社会資本整備への先行投資、中小企業への支援と雇用対策に引き続き取り組み、不況時における「官」の役割を果たします。また、シティホールプラザ「アオーレ長岡」の建設など、28万市民の誇りとなる「長岡の顔」の整備と、市民総掛かりでまちのにぎわいづくりに取り組むほか、長岡市総合計画に基づくまちづくりを着実に進める予算としました。

歳入面では、市税が大幅に落ち込むものの、これまで徹底した行財政改革により積み立ててきた基金（財政調整基金と都市整備基金）をはじめ、普通交付税の増や国・県の補助制度を活用して、経済対策や中心市街地の整備などの重点施策に配分する財源を確保しました。

3月31日に合併する川口町については、川口町において作成した予算案を長岡市分と合算して調整し、新長岡市の予算案としました。

その結果、一般会計の予算規模は、1,635億1,800万円（前年度比13.4%増）となりました。

歳入

○ 一般財源総額（自由に使える収入）は前年度より増加の見込み

市税収入は、前年度当初予算と比べ16億5千万円（4.2%）の減と見込みました。これは依然として厳しい経済情勢により、個人市民税を約7億円の減、また法人市民税を約15億円の減と見込んだことによります。

一方、普通交付税は、国の加算措置を受けた交付税総額の伸び等を考慮したうえで、前年度より45億円の増と見込みました。

この結果、臨時財政対策債を含む一般財源総額は、前年度より38億円増額となりました。

○ 特定財源の確保と財政調整基金等の活用

国・県支出金をはじめとする特定財源や地方交付税措置のある有利な起債を可能な限り取り込むなど、歳入の確保に努めました。

さらに、徹底的な行財政改革により積み立ててきた財政調整基金を25億円取り崩して必要な財源を確保するとともに、シティホールプラザ「アオーレ長岡」の整備には、そのために準備してきた都市整備基金の一部43億円を充てることとします。

歳出

○ 経済・雇用対策

普通建設事業費は総額372億円を計上し、学校の耐震工事や道路など真に必要な社会資本整備への先行投資を行うとともに、下水道・上水道の整備も引き続き実施していきます。また、研究開発活動の支援や資金繰りの支援など、中小企業への支援を行います。

さらに、臨時職員の雇用や新規事業による雇用創出など、雇用の確保にも引き続き積極的に取り組みます。

- 1 将来に備えた社会資本整備への先行投資 429億3,767万円
 - ・公園・学校・保育園等遊具の安全・安心対策
 - ・左岸バイパス、都市計画道路台町川崎線等の幹線道路の整備

- ・宮内中学校の増改築、養護学校の増築
- ・長岡ニュータウン運動公園（サッカー場1面）の整備
- ・上下水道の整備
- 2 中小企業の支援 163億671万円
 - ・資金繰り・研究開発活動・受注促進活動の支援等
- 3 雇用対策 3億8,806万円
 - ・緊急雇用創出事業により市臨時職員等を117人雇用等

○ 市民協働によるまちづくり

市民協働の中心、そして28万市民の心のよりどころとなるシティホールプラザ「アオーレ長岡」の建設、大手通中央西・中央東地区の再開発事業、長岡駅周辺及び防災シビックコア地区の整備を進めます。

また、「アオーレ長岡」での市民交流の推進に向けたオープニングイベントの検討や、市民団体への活動支援を通じて、市民総掛かりによるまちのにぎわいづくりに取り組みます。

- 1 市民が誇りを持てる「長岡の顔」づくり 205億2,130万円
 - ・シティホールプラザ「アオーレ長岡」の建設
 - ・大手通中央西地区・中央東地区の市街地再開発、子育ての駅ちびっこ広場(仮称)の移転拡充、まちなかキャンパス(仮称)等の整備
 - ・ペDESTリアンデッキの整備、長岡駅大手口地下通路・地下自転車駐車場の整備
 - ・長岡市民防災公園の整備、子育ての駅ながおか市民防災センター(仮称)の開設
- 2 市民総掛かりで取り組むまちのにぎわいづくり 7,467万円
 - ・「アオーレ長岡」での市民交流の推進に向けた検討
 - ・「食の陣 まちなか場所(仮称)」、「越後長岡地酒屋台よってけ亭」の開催
 - ・市民団体への活動支援

○ 総合計画の着実な推進 ～「前より前へ！」～

長岡市総合計画前期基本計画の最終年次として、まちづくりを着実に進めるとともに、市民生活に密着した施策にもきめ細かく配慮しました。

【共通の視点】

- 1 コミュニティセンターの整備 6億853万円
- 2 枋尾地域中心部にケーブルテレビ網を整備 9億2,300万円

【教育・文化】

- 1 「熱中！感動！夢づくり教育」の推進 3億3,165万円
- 2 教育環境の整備 30億740万円
 - ・宮内中学校の増改築、養護学校の増築等
 - ・学校遊具の安全対策の実施
- 3 長岡ニュータウン運動公園（サッカー場1面）の整備 3億3,361万円

【福祉・健康】

- 1 「子育ての駅」の整備・運営 5億1,611万円
- 2 妊婦歯科健診を1回無料化 200万円
- 3 発達障害児への支援の拡充 383万円
- 4 子ども手当の支給 46億1,026万円

【生活・都市基盤】

- 1 幹線道路の整備（左岸バイパス等） 26億4,867万円
- 2 公園遊具等の安全・安心対策の実施 3億4,170万円
- 3 公園の整備（千秋が原・古正寺地区緑化重点地区、悠久山公園等）
5億7,437万円

【環境】

- 1 生ごみバイオガス化事業の推進 2億9,088万円
- 2 トキ分散飼育事業の推進 3,725万円

【産業】

- 1 農地・水・環境保全向上対策の推進 1億3,898万円
- 2 企業誘致の推進 1,119万円
- 3 「天地人」を活用した観光誘客、まちづくり推進の支援 1,744万円

○ 人件費の削減などで経常経費を抑制

職員数の削減による職員人件費の削減や一般事務経費の節減により、経常経費の一層の抑制に努めました。

- ・前年度比 職員数 ▲51人、職員人件費 ▲4億9,118万円

以上が平成22年度当初予算（案）の骨子です。

平成22年度 長岡市当初予算(案)の概要

■ 予算規模

『 活力と交流を生み出す積極予算 』			
◇ 一般会計	1, 635億1, 800万円	(前年度比 +192億8, 600万円	+13.4%)
◇ 特別会計・企業会計	753億9, 730万円	(" ▲37億5, 280万円	▲4.7%)
◆ 総予算	2, 389億1, 530万円	(" +155億3, 320万円	+7.0%)

<重点施策>

		(単位:千円)			(単位:千円)
I 経済・雇用対策			3 生涯健やかで、いきいきと暮らせるまちの実現 <福祉・健康>		
1	将来に備えた社会資本整備への先行投資 普通建設事業費 総額370億947万8千円、下水道及び上水道の整備	42,937,672	1	「子育ての駅」の整備・運営	516,118
2	中小企業の支援(資金繰り・研究開発活動・受注促進活動の支援等)	16,306,717	2	妊婦歯科健診を1回無料化	2,000
3	雇用対策(緊急雇用創出事業により市臨時職員等を117人雇用等)	388,064	3	発達障害児への支援の拡充	3,837
			4	子ども手当の支給	4,610,264
II 市民協働によるまちづくり			4 都市の活力と魅力にあふれ、安全・安心で住みよいまちの実現 <生活・都市基盤>		
1	市民が誇りを持てる「長岡の顔」づくり ・シティホールプラザ「アオーレ長岡」の建設 ・大手通中央西地区・中央東地区の市街地再開発、子育ての駅ちびっこ広場(仮称)の移転拡充、まちなかキャンパス(仮称)等の整備 ・ペDESTリアンデッキの整備、長岡駅大手口地下通路・地下自転車駐車場の整備 ・長岡市民防災公園の整備、子育ての駅ながおか市民防災センター(仮称)の開設	20,521,308	1	幹線道路の整備(左岸バイパス等)	2,648,674
2	市民総掛かりで取り組むまちのにぎわいづくり ・「アオーレ長岡」での市民交流の推進に向けた検討 ・「食の陣 まちなか場所(仮称)」、「越後長岡地酒屋台よってけ亭」の開催 ・市民団体への活動支援	74,674	2	公園遊具等の安全・安心対策の実施	341,700
			3	公園の整備(千秋が原・古正寺地区緑化重点地区、悠久山公園等)	574,371
III 長岡市総合計画による新たなまちづくり ～「前より前へ！」～			5 環境にやさしく、豊かな自然と調和するまちの実現 <環境>		
1	基本構想の実現に向けて <共通の視点>		1	生ごみバイオガス化事業の推進	290,886
1	コミュニティセンターの整備	608,533	2	トキ分散飼育事業の推進	37,259
2	栃尾地域中心部にケーブルテレビ網を整備	923,000	6 地域経済が元気で、働きやすいまちの実現 <産業>		
2	人材と文化をはぐくむ人間性豊かなまちの実現 <教育・文化>		1	農地・水・環境保全向上対策の推進	138,980
1	「熱中!感動!夢づくり教育」の推進	331,652	2	企業誘致の促進	11,196
2	教育環境の整備 ・宮内中学校の増改築、養護学校の増築等 ・学校遊具の安全対策の実施	3,007,408	3	「天地人」を活用した観光誘客、まちづくり推進の支援	17,442
3	長岡ニュータウン運動公園(サッカー場1面)の整備	333,614	IV その他		
			1	行政経営改革プランの推進(職員人件費の削減(前年度比 ▲491,188千円)等)	
			2	総合計画後期基本計画の策定	31,955
			V 川口町分 総額 31億731万1千円(うち普通建設事業費 2億1,893万3千円)		
			1	コミュニティFM放送中継局の整備支援	15,000
			2	県営土地改良事業の継続実施	45,509
			3	冬期間の車道・歩道の安全確保の充実	79,379